

# 持続可能な社会の実現を目指して

SUBARUグループは、本業を通して、より良い社会、環境づくりに貢献し、持続可能な社会の実現を目指してCSR活動に取り組んでいます。

## CSRの考え方

地球温暖化や人権問題、少子高齢化など、国内外にはさまざまな社会課題が山積しており、それらの解決へ向けた企業への期待はますます高まっています。SUBARUグループの事業領域においても、環境負荷の削減や交通事故防止、交通渋滞の緩和など、多様なテーマへの取り組みが求められています。

そのため私たちは、安全・環境性能および品質に優れた商品の開発・生産・販売はもちろん、企業市民として社会からの要請に応えるためのCSR活動に取り組み、社会課題に誠実に向き合っています。社会環境が刻々と変わりゆくなか、私たちが事業を通じてどのように社会に貢献していけるか、あるいはステークホルダーの期待・要請にどう応えていくかを見直した結果、これまでCSR活動項目として掲げていた8項目があらゆる事業活動の根幹であることを再認識しました。

これからも、CSR活動8項目をベースとした事業活動を徹底することで、「存在感と魅力ある企業」としてお客様をはじめとする全てのステークホルダーに「安心とゆしさ」を提供するとともに、SUBARUグループの企業価値向上も追求し、より豊かで持続可能な社会づくりに貢献していきます。

## 企業行動規範

当社は企業理念(P.35)に基づいた事業活動の実践に向けて、コンプライアンスを順守し社会的責任を果たしながら行動していくための企業行動規範を定めています。従業員一人ひとりがお互いを尊重しながら、この企業行動規範を尊び同じ価値観で行動することを通じて、豊かな社会づくりに貢献し、全てのステークホルダーに信頼される企業となるべく努力を続けてまいります。

### 企業行動規範

1. 私たちは、環境と安全に十分配慮して行動するとともに、創造的な商品とサービスを開発、提供します。
2. 私たちは、一人ひとりの人権と個性を尊重します。
3. 私たちは、社会との調和を図り、豊かな社会づくりに貢献します。
4. 私たちは、社会的規範を順守し、公明かつ公正に行動します。
5. 私たちは、国際的な視野に立ち、国際社会との調和を図るよう努めます。

## CSRの方針

お客様に喜んでいただけるモノづくり企業として、企業組織レベルの取り組み要件である「企業行動規範や重要項目の尊重を主体とした守りのCSR」と「企業市民として事業活動を通じて社会課題の解決に寄与することを主体とした攻めのCSR」をより明確にするため、CSRにかかわる委員会の承認を経てCSR方針を改定しました。

当社のCSR活動は、さまざまなステークホルダーとのかかわりに重点を置くとともに、グローバルな事業活動を通じて社会の持続的発展に貢献することであり、SUBARUグループの使命と考えています。

### CSR方針 (2009年6月改訂)

1. 私たちは、企業行動規範に基づき、法令、人権、国際行動規範、ステークホルダーの権利およびモラルを尊重します。
2. 私たちは、企業市民として、現代社会が抱える世の中の社会問題の改善に向けて取り組みます。

## CSR活動8項目

当社は従業員一人ひとりが業務を通じて組織的に推進することができるようにCSR活動8項目を掲げています。また、社会からの要請に確実に対応できるように、各項目ごとに詳細な活動を定義し、CSR活動の具現化を図っています。

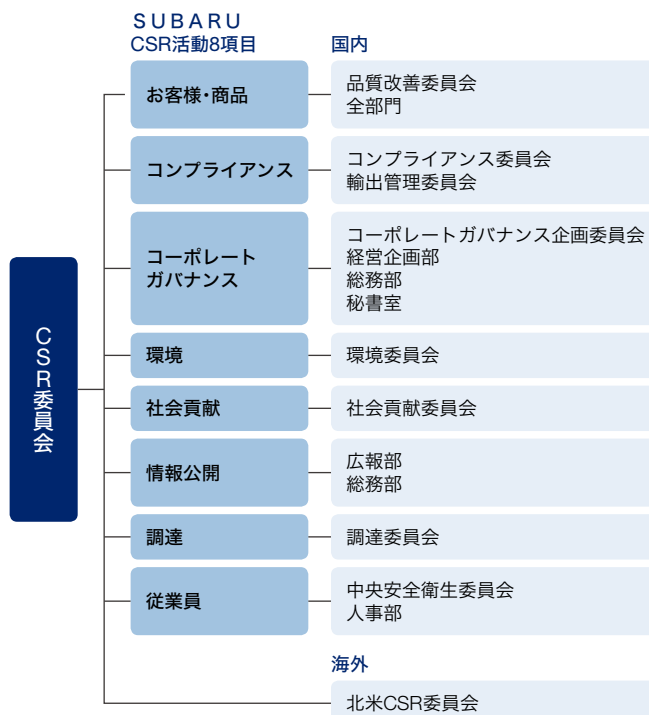


## CSR推進体制

当社はこれまでCSR・環境委員会を設置してCSR活動を推進してきましたが、2010年度より、当社のCSR活動8項目をより明確にして組織的に推進するため、経営トップを委員長とするCSR委員会を設置しました。さらに、2017年度は、CSRや環境分野について、社会の要請が強まるとともに、経営上の重要性も増していることから、CSR環境部を新設しました。

CSR委員会は、昨年度よりCSR活動8項目にかかわる専門の委員会および部門で構成し、全社的な管理のもと、それぞれの部署が主体となり活動に取り組んでいます。また、CSR委員会には北米CSR委員会を加えて、グループ企業によるグローバルなCSR活動を推進しています。

## 組織体制



## CSR活動の推進

## ダイバーシティの推進

当社は、他社にない価値創造を実現し続けるため、さまざまな個性や価値観を持つ従業員が個々の能力を十分に発揮できるよう、性別・国籍・文化・ライフスタイルなどの多様性を尊重し、働きやすい職場環境の整備に努めています。また、国内・海外の関連会社では、ダイバーシティに関してそれぞれの事業内容や地域性を踏まえた取り組みを進めています。

## ダイバーシティ推進室の設置

当社におけるダイバーシティを一層積極的に推進していくため、2015年1月、ダイバーシティ推進室を設置しました。ダイバーシティ推進室では、「女性活躍推進」「障がい者雇用」「外国人採用の企画推進」「高齢者雇用推進」を重点テーマに掲げ、なかでも女性活躍の推進を最重要課題として取り組みを進めています。2016年度の取り組みとしては、「女性のキャリア形成支援」として、女性管理職および管理職候補を対象とするメンター制度に加え、次世代の女性管理職候補者を計画的に育成するための取り組みとして新たに「女性チームリーダー層に向けたキャリアアップ研修」を導入しました。

また、当社では「女性活躍推進法」に基づき、女性の活躍推進に向けた行動計画を策定しています。行動計画では「発揮能力による実力値での登用を前提として、2020年までに女性管理職数を、登用目標を定めた2014年時点の5倍(4名→20名)以上とする」ことを目標に掲げ、取り組んでいます。2017年度も、こうした取り組みを継続的に推進するとともに、さらなる質の向上を図っていきます。

## ワークライフバランスの推進

当社は「やる気に満ちた自立型人材」の集団を目指し、多様な従業員一人ひとりが個々の能力を存分に発揮できる環境整備が重要と考えています。従業員の多様性を尊重し、仕事と生活の調和(ワークライフバランス)を実現するため、働き方の多様化を進めるとともに、制度の拡充に取り組んでいます。国内・海外の関連会社では、それぞれの事業内容や地域性を踏まえたワークライフバランス支援の取り組みを進めています。



くるみんマーク

## 仕事と家庭の両立支援

当社は、従業員の子供が2歳の誕生日を迎えた最初の4月まで延長できる育児休業制度、小学校4年生就学の始期まで利用可能な短時間勤務制度、介護のための休業制度や短時間勤務制度など育児・介護と仕事の両立に向けて法定以上の制度を整え、従業員の仕事と家庭の両立を支援しています。これらの制度内容を階層別研修にて講義するほか、「産休・育児ハンドブック」をイントラネットに掲載するなどして各種制度の周知や利用促進を働きかけています。

また、次世代育成支援対策推進法(次世代法)に基づき、自主行動計画を策定、実践しています。行動計画書において計画を達成した結果、3度の厚生労働大臣認定(くるみんマーク)を取得しました。今後、第五次行動計画(2017年4月~2019年3月)にて「プラチナくるみんマーク」の認定を目指して取り組みを進めます。現在は、育児と仕事を両立しながらキャリアアップを目指せる支援へと、ステップアップを図っています。

## 環境委員長メッセージ



取締役常務執行役員  
環境委員会委員長

### 加藤 洋一

## 持続可能な社会の実現を目指して

当社は、2017年4月1日をもちまして、社名を株式会社SUBARUに変更いたしました。また、環境方針につきましても、社名変更と同時に「SUBARU環境方針」に改定いたしました。新しい「SUBARU環境方針」では、「『大地と空と自然』がSUBARUのフィールド」をコンセプトとして、自動車と航空宇宙事業を柱とする当社の事業フィールド、すなわち『大地と空と自然』が広がる地球の環境保護こそが、社会と当社の未来への持続性を可能とする最重要テーマとして考え、全ての企業活動において取り組んでまいります。

具体的な活動としましては、ISO14001とともにエコアクション21バリューチェーンの認証を取得し、さらにSUBARUグループへ展開することによりサプライチェーン全体を通して事業に即した実効性の高い環境経営を実現してまいります。一方、SUBARU環境方針では、自然との共生を目指した取り組みに注力することを掲げており、その取り組みとして「SUBARUの森」活動をスタートさせ、まずは、当社の所有林から活動を行い、地域社会とも連携を図り、森林整備・保全活動を行ってまいります。

「2017環境報告書」では、当社の原材料の調達から商品の製造、物流、販売、リサイクル、廃棄に至るまでの製品ライフサイクルおよび企業サプライチェーン全体としての環境問題への取り組みを中心に取りまとめております。是非ご一読いただき、忌憚のないご意見・ご感想をいただければ幸いです。

今後も、「存在感と魅力ある企業」を目指すという経営理念のもと、持続的な企業価値の向上ならびにより良い社会・環境づくりへの貢献をつうじた持続可能な社会の実現を目指してまいります。

※ CSR活動の詳細、2017環境報告書については、当社ウェブサイトのCSRページをご覧ください。  
(<https://www.subaru.co.jp/csr/report/>)

## SUBARU環境方針【1998年4月制定 2017年4月改定】

(SUBARUの環境理念)

### 『大地と空と自然』がSUBARUのフィールド

自動車と航空宇宙事業を柱とするSUBARUの事業フィールドは、大地と空と自然です。私たちは、この大地と空と自然が広がる地球の環境保護こそが、社会と当社の未来への持続性を可能とする最重要テーマとして考え、全ての企業活動において取り組んでいきます。

#### 1. 先進の技術で環境に貢献できる商品を開発、社会に提供

私たちは、環境と安全を第一に先進技術の創造に努め、地球環境保護に貢献できる商品を開発し、提供してまいります。

#### 2. 自然との共生を目指した取り組みに注力

私たちは、CO<sub>2</sub>削減活動を全ての企業活動で取り組むとともに、森林保全に注力しアクティブに自然との交流を進める活動を支援してまいります。

#### 3. オールSUBARUでチャレンジ

私たちは、バリューチェーン全体を俯瞰できる組織的特性を活かし、オールSUBARUチームで地球環境保護にチャレンジしてまいります。

※ SUBARU環境方針全文については、当社ウェブサイトのCSRページをご覧ください。( [https://www.subaru.co.jp/outline/Environmental\\_Policies.pdf](https://www.subaru.co.jp/outline/Environmental_Policies.pdf) )